

がんけんかすい 眼瞼下垂セミナー

まぶたが重い・疲れる、目が開きづらい… それ、『眼瞼下垂』かもしれません!!

眼瞼下垂(がんけんかすい)とは、まぶたが下がり、目を開ける事ができにくくなり、物が見えにくくなる病気です。先天性の場合もありますが、加齢に伴って起こる老人性下垂や、最近ではコンタクトレンズを長期に使用している人や白内障の手術を受けた後など、患者さんは年齢を問わず増加しています。また、まれに頭痛や肩こりのもとになっている場合もあります。この機会に、専門医の先生から眼瞼下垂について正しく学びませんか?

日時

2012年4月22日(日)
午前 10:00 ~ 11:30

開場

新潟市民プラザ (NEXT21 6階)
〒951-8061 新潟市中央区西堀通6番町866番地

定員

先着300名(入場無料)

主催

株式会社 メディカスタッフプロモーション
後援: TeNY医療の広場

2時間駐車料金無料!(提携駐車場)

症状



- 額** 額の筋肉を使ってまぶたを上げようとする為、額に横じわが入る。
- 眉** 左右の眉を吊り上げ、あこを出して物を見ようとする。
- 瞼** 目の見開きが小さくなり、まぶたがくぼみ、眼力がなくなる。

この用紙でFAX申し込みができます。

FAX: 025-248-3151

聴講券を送付いたします(定員になり次第締切らせていただきます)

「眼瞼下垂セミナー」係行

氏名: _____ TEL: _____ 年齢: _____ 男 / 女
住所: 〒 _____ 参加希望人数: _____ 名

Q & A (質問事項等ありましたらお書きください)



講師: やまもと形成外科クリニック 院長

山本 光宏 先生

長崎大学医学部卒業。海外留学などを経て、世界最先端の頭蓋顎顔面外科と美容外科の医療技術を治める。1999年『やまもと形成外科クリニック』開院。新潟大学医学部非常勤講師

単なる老化と
あきらめていませんか!?

こんな症状ありますか?

下記の症状に心当たりがある方は
眼瞼下垂の可能性がります

Check!

- まぶたが下がり、開けにくい
- 自分の表情が眠そうに見える
- 夕方あたりから目が疲れる、痛くなる
- まぶたの上がくぼんできた
- 二重の幅が広がってきた
- おでこにシワが増えてきた
- 頭痛や肩こり、目のかすみが多い
- 顎を上げて話す癖がある

Q&Aコーナーあり

参加要項

■参加ご希望の方は、ハガキ又は上記のFAX申込用紙に住所・氏名・年齢・電話番号・希望人数をご記入の上、下記までお申し送りください。聴講券を送付いたします。(いただいた個人情報は参加希望者に聴講券を送付する目的で使用いたします。)

〒950-0916 新潟市中央区米山5-1-35 カレントさくら5F
メディカスタッフプロモーション TeNY医療の広場 眼瞼下垂セミナー係
TEL 025-241-2522 FAX 025-248-3151

TeNYホームページ「医療の広場」、携帯サイトポケットテニイ「医療の広場」イベント情報からもお申込みできます。

<http://www.teny.co.jp>

携帯電話からもアクセスOK!

Pocket
TONY

